

## 令和 4 年度 夏期東北信四段以下審査会（一般）実施要項

主 催 (公財)全日本弓道連盟  
主 管 長野県弓道連盟 審査部

1. 期 日 令和 4 年 8 月 7 日（日） 午前 9 時開始（午前 8 時開場）
2. 受付時間 及び申込締切後に受審番号・受付時間・開始時刻を各支部長宛にメールにて連絡する。  
開始予定時間詳細は長野県弓道連盟ホームページにも掲載するので参照すること。
3. 会 場 長野運動公園総合運動場弓道場  
〒381-0043 長野県長野市吉田五丁目 1 - 1 9 (TEL: 026-244-7555 (呼) )
4. 審査種別 無指定・初段・弐段・参段・四段
5. 受審資格 弐段～四段は現段位認許後 5 か月を経過した者。 級位～初段までは期限制限なし。
6. 申込手続 受審者は審査申込書に該当事項を記載し、課題のレポート、審査料を添えて所属支部長に提出すること。  
支部長は申込書と学科レポートを取りまとめて、添書を添付し下記へ申込みこと。  
(申込書と学科レポートは1人分ずつ重ねて提出してください)  
締切日 **令和 4 年 7 月 2 4 日（日）—締切厳守—**
  - ・ 申込先 〒381-0023 長野市大字風間1100-467  
長野県弓道連盟 審査部 荒井 孝芳 宛 (TEL 090-4522-6360)
  - ・ 送金先 郵便振替口座 普通 記号：11150 番号：43207761  
名義：荒井 孝芳 (アライ タカヨシ)
7. 注意事項
  - (1) 申込手続の際は所属支部の締切日に十分注意すること。
  - (2) 申込書は黒のボールペン・万年筆で自筆で記載すること。**会員 ID を必ず記載すること。**
  - (3) 審査会における服装は弓道衣とし、弓道衣の下に長袖を着用する場合は無地とする。
  - (4) 立射で受審する際は、申込書の該当欄に立射で受審したい旨を**朱書き**すること。  
申込後から審査当日の間に諸事情により立射の申請をする場合は、審査当日に受付で申し出ること。
  - (5) 参段以上の受審者（生徒）は、学校長の許可を得て申込みこと。
  - (6) 弐段以下の中学生、高校生（いずれも支部登録者含む）は申込みできません。

(7) 学科試験について

- ・当日の学科試験は実施しない。
- ・学科レポートは提示された問題について添付の答案用紙（A4）に自筆にて記載すること。
- ・学科レポートは、審査申し込み時に提出すること。
- ・解答にあたっては、必ず問題を記入すること。

(8) 合格者について

- ・審査合格者は決定次第所属支部長に通知し、県連ホームページに掲載する。
- ・審査合格者は、所属支部長に登録料及び付加金を納付すること。

所属支部長は、申込時と同じ口座に振り込みすること。 ※8月22日（月）—締切り厳守—

(9) 審査料・登録料・付加金は事業計画書を参照。

(10) 新型コロナウイルス感染症対策の為、当日の開会式・矢渡しは行わない。

(11) 全日本弓道連盟【新型コロナウイルス感染予防対策に関する地方審査事業運営ガイドライン（令和2年9月7日付）】に従い開催する。

(12) 今後の情勢変化により、審査会を中止とする場合や審査会の参加自粛を依頼する地域が発生する  
場合がある。

中止・延期の場合は、各支部長宛に連絡するとともに、長野県弓道連盟ホームページに掲載する。

8. 審査当日について

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の為、自家用車の相乗りはなるべく避けること。

(2) 会場控室の混雑緩和の為、できるだけ弓道衣で来場すること。

(3) 受付時に検温を受けること。

- ・受付時の検温で37.5℃以上の発熱がある場合は、受審できない。

(4) 控室では3密を避け、感染症対策を各自徹底すること。

(5) 行射審査時以外はマスクの着用を徹底すること。

(6) 行射審査後は、速やかに帰宅すること。

(7) 開会式・閉会式・矢渡し・演武は実施しない。

(8) 欠席者がある場合は、可能な範囲で順番を詰める。

9. その他

(1) 審査申込書に記載される個人情報の利用目的について

審査申込書の提出により、以下の関係資料について下記取扱いの旨承諾を得たものとする。

ただし、下記③の機関誌・ホームページの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。

①審査関係資料への記載(氏名・所属支部・年齢・既得の段位及び認許年月日・その他特記事項)

②立順表への記載(氏名・所属支部)

③審査結果報告として、支部長宛文書、機関誌、ホームページへの掲載

# 令和4年度 夏期東北信四段以下審査会（一般）学科レポート問題

## 【学科レポートについて】

- 学科レポートは全日本弓道連盟学科試験問題より下記問題を出題します。  
各段位とも、A群B群の両方を解答してください。

段位	学科レポート問題	
無 指 定	A群	「射法八節」を順に列挙し、「胴造り」を説明しなさい。
	B群	弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。
初 段	A群	「射法八節」を順に列挙し、「弓構え」を説明しなさい。
	B群	弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。
貳 段	A群	動作の注意点について説明しなさい。
	B群	あなたが審査を受ける目的について述べなさい。
参 段	A群	巻藁練習の効用について述べなさい。
	B群	弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。
四 段	A群	「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。
	B群	「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

審査種別	受審番号	ふりがな		成績
の部		氏名		点
.				

